

令和7年10月2日(木)



稚内海上保安部

うみまる

ザ・もっともきた



最北ねっと 205号

海の「事件・事故」は

118番

海上保安庁 緊急通報用
電話番号です。

シーズン到来 安全を確保して秋さけ釣りを楽しみましょう！

今年も秋さけ釣りのシーズンとなりました。

稚内海上保安部では、9月12日(金)から9月27日(土)の間、関係機関と連携し秋さけ釣り合同パトロールを実施し、各地の港や海岸で釣り人の皆さんにルール、マナー向上や事故防止について啓発活動を実施しました。

さけ釣りに限りませんが海やその近くで活動するときは、海の中に落ちる、濡れた岩場で足を滑らせる、深みにはまって溺れるといった危険があることを決して忘れないでください。

- ・ライフジャケットの着用は安全確保の基本です。
- ・スマートフォンなどの連絡手段を確保しておくことが大事です。
- ・もしものときは海上保安庁緊急ダイヤル「118」番までお願いします。



複合艇（ゴムボート）による訓練

海上保安庁では、しょう戒（パトロール）や業務、事案対応の合間を縫って各種訓練を行っており、写真は巡視船りしり複合艇（ゴムボート）による訓練風景の一コマとなります。

巡視船りしりの複合艇は、高出力の船外機を搭載しており、陸上で言う「スポーツカー」並みの高速航行が可能で、更には「サーカス」級の復元力を持っているため船の傾斜にも強く、写真のような高速での急旋回等も行えるため「海難救助」では勿論、「逃走船捕捉」「各種警備」等の様々な場面で使用されております。

とは言いつものの、いくら「車」が高性能でも、「運転者」が初心者ではその性能を発揮できませんので、海上保安庁では日々各種訓練を行うことにより、海上保安官の対応能力維持・向上に努めております。

なお、今年は10月まで大阪・関西万博が開催されており、海上保安庁等でもテロ対策を強化しておりますので、不審な人物・モノ・貨物・船舶等を認めた場合は海上保安庁緊急ダイヤル「118」番へ通報お願いいたします。



わくわくワークフェス2025におけるブース出展

9月28日(日)、稚内青年会議所が主催する稚内市内の未就学児から中学生までを対象とした職業体験ができる「わくわくワークフェス2025」が行われました。

本イベントは2年振りに開催され、稚内海上保安部もブースを出展のうえ、ロープワーク体験や制服試着体験コーナー等を設置し、当庁における認知度向上及び人材募集活動等を実施しました。

当部のブースには約250名ほどの子供達が来場し、うみまるとの写真撮影をするなど、大盛況でした。



愛します・守ります・最北の海

稚内海上保安部



〒097-0023 稚内市開運2丁目2番1号 (TEL・FAX 0162-22-0118)

ホームページ <https://www.kaiho.mlit.go.jp/01kanku/wakkanai/>

職員募集・学校訪問・職場体験等お気軽にお問い合わせください！！

